

寒川 ひまわり摘み体験に行ってきました！

11月22日に産業能率大学と東海大学の合同で、寒川町で行われた「さむかわ冬のひまわり」というイベントに参加しました。「さむかわ冬のひまわり」のひまわりは毎年11月中旬から下旬に見頃を迎え、さむかわひまわり畑（約10万本）と川とのふれあい公園（約3万本）の2会場で、ひまわりの風景が楽しめます。ひまわりといえば夏のイメージがありますが、ここでは冬に楽しめるというわけです！



早速ひまわりを摘みました 🌻

ひまわりの花びらの中心部分である花盤という部分が緑っぽくなっているものが成長途中で、黄色くなっているものが成長しきっているものです。このひまわり畑では、200円で5本までひまわりを持ち帰ることができ、持ち帰って家に飾ることができます。なのでそれを想定して成長途中である花盤が緑色のものを摘むのがポイントだそうです。



可愛く摘めました♡

このようになりました！ひまわりは見ていただけで癒されますね。この摘んだ花の状態・鮮度を保つために、ひまわりをゼリー状の保水剤にラッピングします。



視覚、触覚、嗅覚で楽しめるひまわり畑♪

ひまわり摘みは初体験でした。ひまわりが一面に咲いていてとても綺麗でした。写真も映える映える。そして実際に手に取ってひまわりを触れ、ひまわりが身近な存在であると感じました。これは寒川町でしか味わえない！！

